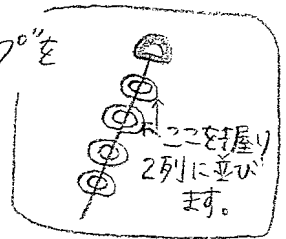


朝夕は冷え込みますが、日中は暖かい日が増え少しずつ春に近づいてきました。

先日はお忙しい中保育参観にご出席いただきありがとうございますございました。

ある日のことです。歩行が安定している子は初めて“散歩ロープ”を使用して散歩へ行きました。

「しっかりぎゅって握ってね」と声を掛けると「ぎゅぎゅ」と言いながら握る子や普段との違いに緊張した表情の子の姿も見られましたが、大好きな電車の音がすると「ふんた(電車)」と手を振り、笑顔の子ども達でした。



散歩車に乗ったお友だちも“あのロープ何だろう”と注目しており、「みんなももう少したらお散歩ロープやってみようね」と声を掛けると嬉しそうでした。

戸外へ出る際にも“自分で”という思いが高まっており、一人で靴を履こうとしたり、帽子を被り身支度を整えようとしています。

また、毎日の日課活動では、少しずつですが名前を言おうとする姿や、フラッシュカードの動物、食べ物への興味が高まり「いちご」「バナナ」と言う声も聞かれています。

日中絵本を見ている際にも「〇〇あった」と教えてくれる子が増えてきて子ども達の可愛い発語で保育室が賑やかになってきました。

その分伝えたい思いが表現出来ないもどかしさから感情的にならしてしまうことありますが、一人ひとりの思いを汲み取り、代替しながら、伝える喜びが感じられるよう保育していきたいです。